

<p>社会工学における戦略的思考:理論、実験、および演習</p> <p>FH53 025 / K93 1205</p>	
第2 学期 金曜 1・2時限 (2 単位)	対象： 2-4 年生
<p>担当教員： 中村豊、秋山英三、石川竜一郎、渡邊直樹、江口匡太、桑原史郎、大久保正勝、ターンブル・スティーフェン、渡邊真一郎、岡田幸彦、吉田謙太郎、谷口綾子</p> <p>Office：3F1027 (秋山)、3F1114 (石川)、3F1105 (渡邊)</p> <p>E-mail：eizo、ishikawa、naoki50 (このあとに @sk.tsukuba.ac.jp を付ける)</p> <p style="text-align: center;">その他の教員については適宜、授業中に公表</p> <p>Office hour：各教員が適宜、授業中に指示</p>	
<p>教科書：特に定めないが、英文資料を配布する。</p>	
<p>授業概要・教育目標：社会経済、経営工学、都市計画の各専攻において当事者間のコンフリクトが重要な要素である諸問題に対し、実験を行うことでそれらの解決策を探る手法を講義する。演習では学生がいくつかのグループに分かれ、実験のデザイン・実施・分析を行い、その結果を発表し、討論を行う。各専攻から事例を2つずつ紹介するので、学生はそれに基づいて実験のデザインを行う。</p>	

授業計画：	
第1 週	イントロダクション、実験的アプローチの紹介、グループ分け
第2 週	教員による模擬実験、社会経済からの事例 I
第3 週	2 週目の実験結果の解説、社会経済からの事例 II
第4 週	経営工学からの事例 I、II
第5 週	都市計画からの事例 I、II
第6 週	学生による実験 (1)
第7 週	学生による実験 (2)
第8 週	学生による実験 (3)
第9 週	実験のまとめと発表準備
第10 週	実験結果の発表と討論

<p>成績評価：実験のデザイン・実施・分析と発表・討議中の応答などを総合的に評価する。</p>
<p>備考：端末室を使う実験もあるので、受講者数上限は 50 人。</p>